

ボート男子小見川V

ボクシング堤準決勝へ

インターハイは1日、岡
山県で新たに卓球が始ま
り、中国5県の各会場でも
ツケーや柔道、ボクシング、

フェンシングなどの競技が
行われた。

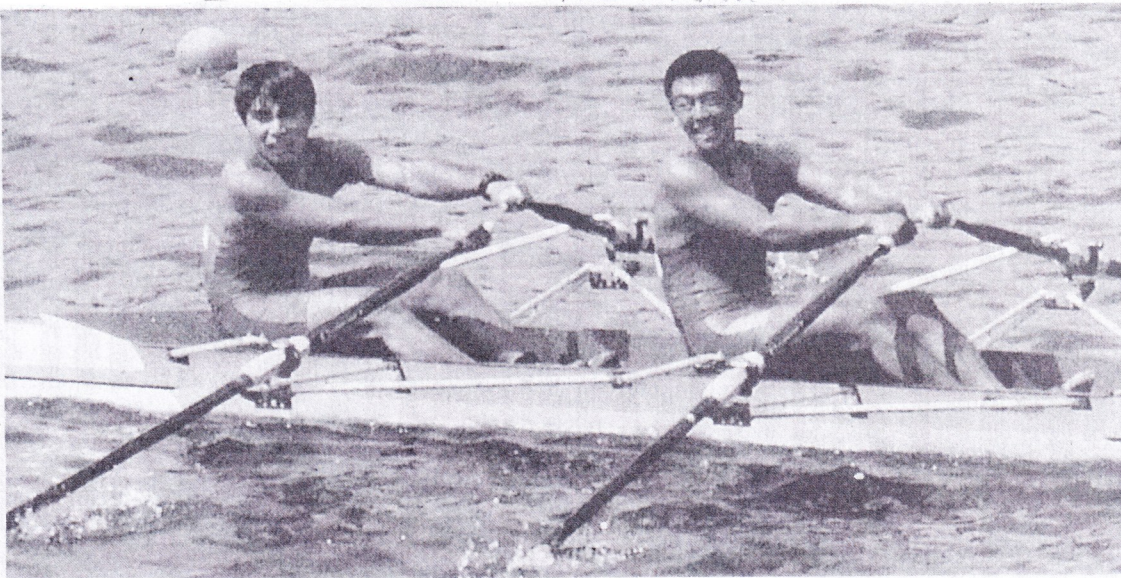
県勢は、男子サッカー
準決勝で市船橋と流通経
大柏がともに競り勝ち、
2日の決勝で顔を合わせ
ることになった。ボート
男子ダブルスカルでは小
見川が優勝。ボクシング
フライ級では、習志野の堤
駿斗選手が準決勝に進出
した。

ギアチェンジで 中盤引き離す

ボート男子ダブルスカル
で優勝した小見川・越川智
宏選手(3年)。「中盤に
ギアチェンジして引き離す
ことができたのが良かつ
た。秋にある国体はレベル
が高いので、一から練習し
直したい」

木村太一選手(2年)

「先輩がレース中に声出し
をしてくれて、気持ちが高
まった。国体も上位入賞
して、先輩との最後のレー
スを飾りたい」



男子ダブルスカルで優勝した小見川の越川智宏(右)・木村太一選手ペア(1日、島根県さくらおろち湖ボート競技施設で)